

○昭和六十一年郵政省告示第三百七十八号（電波法施行規則第十四条の規定に基づき構内無線局の用途、電波の型式及び周波数並びに空中線電力を定める件）の一部を改正する告示案 新旧対照表 （傍線部分は改正箇所）

改 正 案			現 行		
一 移動体識別（設備規則第二十四条第十五項に規定するものをいう。）用			一 〔同上〕		
電波の型式	周波数	空中線電力	電波の型式	周波数	空中線電力
	(1) 占有周波数帯幅が二〇〇kHz以下のもの 九一六・八MHz、九一八MHz、九一九・二MHz、九二〇・四MHz、九二〇・六MHz又は九二〇・八MHz (2) 占有周波数帯幅が二〇〇kHzを超え四〇〇kHz以下のもの 九二〇・五MHz又は九二〇・七MHz (3) 占有周波数帯幅が四〇〇kHzを超え六〇〇kHz以下のもの 九二〇・六MHz	一ワット以下	NON、A-D、 AXN、H-D、 R-D、J-D、 F-D、E-D又は G-D	〔同上〕	〔同上〕
〔略〕	〔略〕	〔略〕	〔同上〕	〔同上〕	〔同上〕

附 則
この告示は、平成二十九年十月一日から施行する。